



SOROPTIMIST®
Investing in Dreams

Soroptimist International of Kumamoto 国際ソロプチミスト熊本

40th
Anniversary

広報誌 2019年7月 ▶ 2020年6月



会長挨拶



SI熊本会長 塚本 敬子

国際ソロプチミストは、「女性と女兒の生活の向上」を目指して、世界中で活動している女性だけのボランティア団体です。熊本で活動している私たち「国際ソロプチミスト熊本(SI熊本)」は、県内で最初に設立されたクラブで今年41周年となりました。

30周年を迎えたときに始めたSI熊本「夢を生きる就学援助」は、女子高校生の進学のために20万円ずつを贈呈するもので、熊本市内の全高校に呼びかけ、3年生を対象に10年間続けてきました。また、40周年を記念して立ち上げたシングルマザー支援「母と子の夢を拓く」プロジェクトは、困難に直面している母と子を支援するもので、受賞者のお言葉は私たちの胸を打つものでした。今年度は、三密を避けるために、女子高校生やシングルマザーへ直接お手渡しすることはできませんでしたが、贈呈することができたことに意義を感じました。ただ、その後の世間の状況から、進学や生活に困難を生じる女性や女兒が多いことも見聞きしておりますので、一層、私たちの活動が必要とされている事をひしひしと感じております。

また、新型コロナウイルスの感染が拡大してからは、思いもよらない外出自粛規制により会合の中止を余儀なくされ、今まで通りの活動はできなくなり3月以降の定例会合は中止となりましたが、そのような中、理事会は、初めてリモート会議を開催し、意見を交わす機会を得るといった体験ができました。

2020年4月に、熊本市で開催予定でしたソロプチミストの九州大会「南リジョン大会」は、4年前の熊本地震の際、応援して下さった他県の会員約2000名の方に、熊本がここまで復興したことをご覧いただきたく、サポータークラブとして1年間をかけて準備してきました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のために熊本城ホールでの大会は中止となり、その目的を果たすことができなかつたことが残念でございます。もし、次の機会がありましたら、熊本の底力をお見せすることができますよう、会員一同、この困難に立ち向かってまいりたいと思っております。

私たちは、皆様のソロプチミストへのご理解とご協力により、このような奉仕活動を行うことができいておりますことに、感謝しております。今後とも、ご支援賜りますよう心よりお願い申し上げます。

女性と女兒のために SI熊本「夢を生きる就学援助」

SI熊本「夢を生きる就学援助」は、自分自身の将来の夢(職業)を実現するために大学・短期大学・専門学校への進学を希望している女子高校生を対象に、入学準備金を支援するSI熊本独自のプロジェクトです。今年度は熊本市内の高等学校14校より応募があり、厳正な選考の結果、下記の3名の方に各20万円を贈呈しました。

* 将来の夢

学芸員
イラストレーター
美術教師

* 出身高校

ルーテル学院高等学校	中原 環 さん
熊本県立湧心館高等学校	中川 優咲 さん
熊本県立第二高等学校	寺本 琴音 さん

* お礼の言葉 寺本 琴音 さん

私は美術教師となり、未来を担う子どもたちにアートの必要性を伝え、ゆくゆくは芸術家として世界で活躍し、アートで人々の心を豊かにしたいと考えています。そのために、大学の芸術学部で教師になるために必要な技術やアートの現状を学び、海外で活動するために重要な英語力を身に付けたいと思っています。将来の目標のために、今回の奨学金を大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



寺本 琴音 さん



中原 環 さん



中川 優咲 さん

今年度の贈呈式は、新型コロナウイルス感染防止のために例会が中止となったため、出身高校へ支援金をお送りし、校長先生の立ち合いのもとにそれぞれの校長室にて行って頂きました。

私たちの活動をホームページでご覧下さい
<https://www.si-kumamoto.org/>

国際ソロプチミスト熊本

検索

中止!となった 熊本開催の第34回日本南リジョン大会

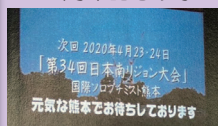
当クラブは、認証40周年記念事業のひとつとして、28年ぶりに2度目の大会サポートを引き受け、1年をかけて準備をかさねてきました。けれども新型コロナウイルス感染の影響を考慮し、大会45日前に南リジョン大会中止の決定が下りました。

今回の大会は、“熊本地震復興”への皆様からの応援に答えるという意味を持ち、私たちは新設の熊本城ホールにソロプチミストの笑顔と友情の輪が広がることを願いつつ、クラブと実行委員会が一丸となって大会の準備に取り組んで来ました。中止は大変無念で、大きな大会をなし終えた達成感を皆で分かち合うことは叶いませんでしたが、リジョン大会の運営を身近に知るといふまたとない経験は、当クラブにとって財産となりました。

5月中旬、大会でお渡しする予定だったレターセットに感謝のメッセージを添えて、大会参加予定者全員にお送りしました。皆様から喜びの声が届き、胸をなでおろしています。

40周年記念サポータークラブ事業実行委員長

井上 真智子



たくさんのファンも涙を飲んだ 幻の「鍵盤男子ピアノデュオコンサート in熊本」

当クラブは「夢を生きる就学援助」の資金調達事業として、毎年チャリティーコンサートを行って来ました。今期は、初来熊となるピアノデュオグループ「鍵盤男子」を招き、新しく開館した熊本城ホールで、5月17日の開催を目指して準備を重ねていました。2月にチケット販売を開始し、売れ行きも好調、準備も最終段階に入り、「鍵盤男子」に会えるのを心待ちにしていました。ところが、新型コロナウイルスの感染拡大という思いもよらなかった状況に観客の皆様の安全を最優先し、3月には開催延期という苦渋の決断をしました。延期はとても残念ですが、それ以上に深刻なことは今後のコンサート開催の見通しが立たないことです。「鍵盤男子」も、過去5年にわたりお招きしていたオペラユニット「LEGEND」も、現在全く活動の場がないと伺い、心が痛みます。彼らが再びファンの前で活動できる日が一日も早く訪れることを、会員一同、心より願ってやみません。

*6月に中止が決定しました。

チャリティー事業実行委員長 金井 朋子



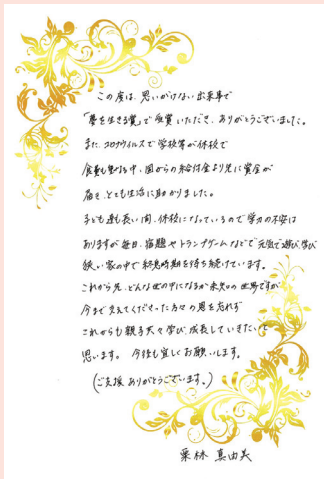
2019年度 顕彰事業(クラブ賞)

【国際ソロプチミストアメリカ南リジョン】

●夢を生きる賞

栗林 真由美 様

家族に対して経済的責任を負っている女性に、教育、技能、雇用機会の向上に必要な資源を提供する賞です。栗林様は、4人のお子さんを育てながら、看護師を目指して現在八代看護学校看護課程在学中です。



栗林様からの御礼状

2020年2月22日に「てととて」様において当クラブによる授賞式を行いました。3月には「夢を生きる賞」南リジョン賞に選ばれたという嬉しいお知らせがありました。

●女性栄誉賞

白瀬 貴美子 様

1973年に熊本酸素株式会社代表取締役社長に就任以来、経営者としての活躍はもとより、熊本の女性リーダーとして経済界を通して多くの福祉活動や社会貢献を続けています。日刊工業新聞社の「中堅・中小企業優秀経営者顕彰・女性経営者賞」、高圧ガス協会会長表彰、同経済産業省大臣表彰など数々の受賞歴があります。

【公益財団法人 ソロプチミスト日本財団】

●社会ボランティア賞

うえき自然塾 様

地域に残っている美しい里山を子どもたちの育ちに生かし、豊かな自然の中で「食べる・遊ぶ・作る」を中心とした体験をすることによって子どもたちのたくましさや優しさを培う活動を、2007年より13年間続けています。

●学生ボランティア賞 サイバー防犯ボランティア KC3 様

SNSを介する児童の性被害防止および、災害時のデマ情報による不安を根絶することを目的として、熊本県内4大学の学生68名によるサイバーパトロール活動を行っています。また、小中高校におけるSNSの危険性を訴える講話や、詐欺被害に遭いやすいシニア世代を対象としたセキュリティに関する講話活動を開催しています。

「大井手を守る会」社会ボランティア賞受賞



SI熊本が推薦した「大井手を守る会」が、公益財団法人ソロプチミスト日本財団の社会ボランティア賞を受賞されました。会長の渡辺幸助様が、2019年10月9日京都市みやこめっせで開催された日本財団年次贈呈式に臨まれ、千 容子理事長より賞状と副賞20万円が手渡されました。

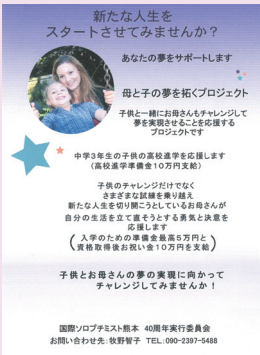
「大井手を守る会」は汚染が進んでいた大井手に、蛍が住める環境を取り戻そうと、40年にわたり清掃・環境保護活動を続けられ、大井手川用水は、2018年に「世界かんがい施設遺産」に登録されました。渡辺会長には、大井手を守る会の活動について2019年11月の定例会合で卓話をして頂きました。



「母と子の夢を拓く」プロジェクト

認証40周年記念事業として昨年度より立ち上げたこのプロジェクトは、高校進学を予定している中学3年生の子どもを持ち、経済的援助を必要としているシングルマザーに対する進学準備金の支援、および、生活上のための資格取得を目指しているシングルマザーへの経済支援を行っています。

今年度は、11件の応募があり、その中から6名に進学準備金10万円の支援を、社会福祉士を目指している1名に資格取得への支援金5万円を贈呈しました。資格取得の暁にはお祝い金10万円を送る予定です。また、応募いただきながら選考されなかった5名の方にはクオカード3千円分を贈呈しました。



卓話「シングルマザーの現状について」

2019年8月の定例会合において、熊本県ひとり親家庭福祉協議会(通称:てととて)会長の藤井有貴子様より卓話をして頂きました。ひとり親家庭を取り巻く厳しい環境や福祉協議会の取り組み、熊本県内の母子会の活動、熊本地震で全壊したひとり親家庭の拠点である「しらゆり会館」が県内外の支援を得て「母子・父子休養ホームしらゆり」として再建されたことなどについて、詳しくお話を頂きました。



「夢を拓く」女子中高生のためのキャリアサポート

SI熊本は、2016年度よりアメリカ連盟の「夢を拓く」カリキュラムガイドに沿って女子高校生の自己啓発や未来の夢に向けてのセッション実施に取り組んでいます。

今年度も2017年度夢を生きる賞受賞者の夏井美果様を講師をに迎え、尚絢学園高等学校の1年生29名を対象に2回のセッションを行いました。1回目は2019年10月31日、「あなたの夢を見つけよう」をテーマに、ひとりひとりが自分の長所と短所、自分の好きな事について述べ、それを社会でどのように職業に結び付けて行くかをディスカッションしました。2回目は12月12日に「あなたの夢に近づこう!」をテーマに行いました。夏井先生から具体的な例のお話を聞いた後、生徒たちはアクションに取り組み、その中で、人生の岐路に立った時にどう悩み、どう決断するかについて考えました。



2019 ソロプチミスト日本南リジョン ガールズカンファレンス

8月5日(月) 福岡市JR九州ホールにおいて、南リジョン各クラブより60名の女子高校生と191名のオブザーバーが参加し「女性と女兒が持っている能力を花開かせ、自分の夢の実現の機会を提供する」を目的として開催されました。

各界で活躍されているソロプチミスト会員のキャリアサポーター2名による現職を選ばれた理由や経緯の卓話、ワークショップを行い、「将来の夢」をかなえるために必要なもの、阻むもの、解決策についてグループディスカッションをして発表しました。

SI熊本からは、尚絢高校の高崎未来さんが参加し、皆さんとすぐに打ち解けてリーダーシップを発揮されていました。



オーク・ローリエ賞 5メンバーズピン受賞報告



長年にわたりソロプチミスト活動を支えてきた会員を称えるオーク・ローリエ賞に、今年度より在籍30年の会員を対象とした「オーク・ローリエ賞30」が設けられました。SI熊本からは、櫻井スミコ会員、武藤徳子会員、大島純子会員、清永和子会員の4名が受賞しました。また、2018-2020年期的間に5名以上の新入会員入会に尽力した会員に贈られる5メンバーズピンを、戸次元子会員が受賞しました。



櫻井スミコ会員



武藤徳子会員



大島純子会員



清永和子会員



戸次元子会員

タイ・アユタヤワットサケーオ養護施設支援

SI熊本では国際活動として、23年間にわたってタイのアユタヤワットサケーオ養護施設へのボランティア活動を継続されている中田裕子様へ、援助金をお渡ししています。

2019年10月の定例会合にて、中田様より卓話をして頂きました。支援を始めたきっかけからこれまでの支援の内容、今回の養護施設訪問の報告まで、支援の歴史と今後の展望についてお話を伺いました。今回は、施設の少女達一人ずつにシャンプーと洗濯用洗剤を1本ずつと、施設にトイレ用の洗剤120本を渡すことができました。



養護施設よりの感謝状



国立病院機構再春医療センター 重症心身障がい児病棟 つくし病棟訪問奉仕



国立再春荘病院は2019年4月より国立病院機構再春医療センターへと名称が変わりました。重症心身障がい病棟のつくし病棟は、開設50周年を迎え、2019年7月24日の記念式典へSI熊本から2名が出席しました。SI熊本の月1回の訪問奉仕は、今年度で36年目となりました。今年度は、冬季のインフルエンザ流行期の訪問中止期間に引き続いて、新型コロナ感染防止のために長期にわたって訪問ができず、残念です。

次期会長抱負

次期会長 金井 朋子



2020年、新型コロナウイルス感染症の拡大により世界は急速に変化しつつあります。新しい生活様式、雇用・経済活動の縮小、学校生活の制限などにより今まで以上に苦境に立たされている女性と女兒には、私たちからの支援が必要です。この状況での活動には困難も伴いますが、まずは会員の安全を最優先に配慮し、会員の知恵と工夫を結集して、42年目を迎える私たちの価値ある活動に邁進して参ります。どうぞ、お力添えご協力をよろしくお願いいたします。

新入会員紹介



土屋貴美子 会員



八木美枝子 会員



堀川 光江 会員

こんな方たちを探しています

詳しくはホームページをご覧ください

国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞 ●ソロプチミスト夢を生きる賞
クラブ賞

ソロプチミスト日本財団賞

- 女性栄誉賞
- 千嘉代子賞
- 女性研究者賞
- ソロプチミスト日本財団 活動資金援助
- 社会ボランティア賞
- ドリーム賞
- 学生ボランティア賞
- 災害復興援助

お疲れ様でした(2019年7月~2020年6月)

- 理事会 会長 : 塚本 敬子 理事(1年) : 大島 純子
- 会長エレクト : 金井 朋子 理事(2年) : 井上真智子
- 副会長 : 宮岡由香里
- R.セクレタリー : 高橋 享子
- C.セクレタリー : 宇野 美穂
- トレジャラー : 絹原 美加
- A.トレジャラー : 和田かおる



- 委員長 奉仕プログラム : 硯川和歌子 広報 : 宮岡由香里
- 財務・資金調達 : 西岡東綺子 規約決議 : SOLT : 越山 聡子
- メンバーシップ : 戸次 元子 ソロプチミスト日本財団 : 牧野 智子

よろしくお願いたします(2020年7月~2021年6月)

- 理事会 会長 : 金井 朋子 理事(1年) : 清永 和子
- 会長エレクト : 高野 文 理事(2年) : 戸次 元子
- 副会長 : 牧野 智子
- R.セクレタリー : 土屋貴美子
- C.セクレタリー : 鹿子木道代
- トレジャラー : 絹原 美加
- A.トレジャラー : 八木美枝子



- 委員長 プログラム : 塚本 敬子 広報 : 硯川和歌子
- 財務・資金調達 : 西岡東綺子 ソロプチミスト日本財団 : 宇野 美穂
- メンバーシップ : SOLT : 高橋 享子